

更新日: 2015 年 6 月 1 日

変更内容

2016 年 1 月 31 日をもって、ほとんどの単体デスクトップソフトウェア製品における、新規永久ライセンスの販売が終了します。単体製品の永久ライセンスをお持ちのお客様、または 2016 年 1 月 31 日までに永久ライセンスを購入したお客様は、当該ライセンスを引き続き使用することができます。Maintenance Subscription 付きの永久ライセンスをお持ちのお客様は、Subscription が有効である限りソフトウェアを更新し、対応する特典を受けることができます。

オートデスクの責務

この期間中に、お客様ができるだけスムーズに永久ライセンスから Desktop Subscription に移行できるように、また例外的な状況でも迅速に対処できるように、オートデスクとパートナーがお手伝いいたします。またできるだけ早期に移行に備え計画を立てていただけるよう、迅速に情報をお伝えいたします。

詳細については、以下の「よくあるご質問と回答」を参照してください。この「よくあるご質問と回答」は、移行の進行状況に合わせて更新されます。

下記に示した内容以外のご質問がある場合は、[Perpetual License Changes Forum](#)(英語)にアクセスして質問するか、他のユーザからの質問に対する当社の回答を参照してください。

目次

最新情報 3

本書の次の項目に新規または更新された情報が記載されています。本書を以前にご覧になったことがある場合は、次の項目をぜひお読みください。	3
1.3 どの製品が対象ですか？	3
1.4 2016年1月31日のリストに含まれない製品であっても、新規永久ライセンスの販売を終了するのですか？	3
1.8 Maintenance Subscription の契約者にはどのような影響がありますか？	3
2.3 今後、どの製品が Desktop Subscription で利用できるようになりますか？	3
2.4 現在、単体製品の永久ライセンスをネットワークで共有して使っています。この変更において、ネットワークライセンスの維持と新規購入にはどのような選択肢がありますか？	3
2.5 「ネットワーク サブスクリプション」とは何ですか？	3
2.6 「ネットワーク サブスクリプション」はいつから利用できますか？	3
2.7 この移行に伴って、Desktop Subscription の内容は変更されますか？	3
2.8 Desktop Subscription で「前バージョンのライセンス使用权」は継続されますか？	3
3.2 現在の Maintenance Subscription 契約者にはどのような影響がありますか？	4
3.8 2016年2月1日までの期間、どのような Maintenance Subscription の複数年契約オプションを利用できますか？	4
5.1 この変更は、オンラインストアまたはウェブ ベースのソフトウェアを利用できないユーザーにどのような影響がありますか？	4

1. 概要 4

1.1 どのような変更が行われるのですか？	4
1.2 誰がこれらの変更の影響を受けますか？	4
1.3 2016年1月31日に影響を受ける製品はどれですか？	4
1.4 2016年1月31日のリストに含まれない製品であっても、新規永久ライセンスの販売を終了するのですか？	5
1.5 前回通知された 2016年1月31日のリストには Alias 製品が掲載されていたはずですが？	5
1.6 一部の永久ライセンスの販売を終了するのはなぜですか？	5
1.7 今回の変更によって、永久ライセンスとして購入したソフトウェアは使えなくなりますか？	5
1.8 Maintenance Subscription の契約者にはどのような影響がありますか？	5
1.9 この移行に際してオートデスクはどのような支援を行いますか？	5
1.10 Cloud Service Subscription に変更はありますか？	6
1.11 2016年2月1日以降にネットワーク アクティベーションを購入することはできますか？	6

2. Desktop Subscription について 6

2.1 Desktop Subscription とは何ですか？データはクラウドに保管されるのですか？	6
2.2 Desktop Subscription ライセンスの主な機能/メリットは何ですか？	6
2.3 今後、どの製品が Desktop Subscription で利用できるようになりますか？	6
2.4 現在、単体製品の永久ライセンスをネットワークで共有して使っています。この変更において、ネットワークライセンスの維持と新規購入にはどのような選択肢がありますか？	6
2.5 「ネットワーク サブスクリプション」とは何ですか？	7
2.6 「ネットワーク サブスクリプション」はいつから利用できますか？	7

2.7 この移行に伴って、Desktop Subscription の内容は変更されますか？	7
2.8 Desktop Subscription で「前バージョンのライセンス使用权」は継続されますか？	7
3. Maintenance Subscription について	7
3.1 Maintenance Subscription とは何ですか？	7
3.2 現在の Maintenance Subscription 契約者にどのような影響がありますか？	7
3.3 Maintenance Subscription が満了したらどうなりますか？	7
3.4 Maintenance Subscription 契約者は、永久ライセンスのクロスグレードを行って Maintenance Subscription を維持できますか？	7
3.5 現在の Maintenance Subscription 契約はいつまで継続できますか？	8
3.6 現在の Maintenance Subscription 契約者は、2016 年 2 月 1 日以降に Maintenance Subscription の永久ライセンスを追加契約することができますか？	8
3.7 永久ライセンスのユーザが Maintenance Subscription の終了を選択すると、どうなりますか？	8
4. Enterprise 契約について	8
4.1 この変更で Enterprise 契約にどのような影響がありますか？	8
4.2 ソフトウェアについて無期限の権利を含む Enterprise 契約者は、契約が終了するとどうなりますか？	8
4.3 Enterprise 契約者は、契約内で新規の永久ライセンスを追加することができますか？	8
4.4 永久ライセンスの新規販売が終了しても、現在利用できる Enterprise ライセンス モデル (Autodesk Multi-Flex、Autodesk Enterprise Token Flex)は引き続きご利用いただけます。	8
4.5 Enterprise 契約の内容について教えてください	9
5. その他	9
5.1 この変更は、オンライン ストアまたはウェブ ベースのソフトウェアを利用できないユーザにどのような影響がありますか？	9
5.2 これらの変更で教育機関のユーザにどのような影響がありますか？	9
5.3 この変更は世界中で行われるのですか？	9

最新情報

本書の次の項目に新規または更新された情報が記載されています。本書を以前にご覧になったことがある場合は、次の項目をぜひお読みください。

1.3 どの製品が対象ですか？	
1.4 2016 年 1 月 31 日のリストに含まれない製品であっても、新規永久ライセンスの販売を終了するのですか？	
1.8 Maintenance Subscription の契約者にはどのような影響がありますか？	
2.3 今後、どの製品が Desktop Subscription で利用できるようになりますか？	
2.4 現在、単体製品の永久ライセンスをネットワークで共有して使っています。この変更において、ネットワーク ライセンスの維持と新規購入にはどのような選択肢がありますか？	
2.5 「ネットワーク サブスクリプション」とは何ですか？	
2.6 「ネットワーク サブスクリプション」はいつから利用できますか？	
2.7 この移行に伴って、Desktop Subscription の内容は変更されますか？	
2.8 Desktop Subscription で「前バージョンのライセンス使用权」は継続されますか？	

3.2 現在の Maintenance Subscription 契約者にどのような影響がありますか？

3.8 2016 年 2 月 1 日までの期間、どのような Maintenance Subscription の複数年契約オプションを利用できますか？

5.1 この変更は、オンライン ストアまたはウェブ ベースのソフトウェアを利用できないユーザにどのような影響がありますか？

1. 概要

1.1 どのような変更が行われるのですか？

2016 年 1 月 31 日をもって、単体ソフトウェア製品(Suite 製品を除く)の新規永久ライセンス(スタンドアロンまたはネットワーク)の販売を終了します。これらの製品はその後、Desktop Subscription の複数年、1 年、3 ヶ月または 1 ヶ月契約でのみ提供されます。2016 年 1 月 31 日までに購入した永久ライセンスに付帯する Maintenance Subscription 契約は引き続き更新することができます。

1.2 誰がこれらの変更の影響を受けますか？

2016 年 2 月 1 日以降に、第 1.3 項に示すソフトウェア製品の新規ライセンスの購入を希望する企業または個人のお客様は、Desktop Subscription として、または今後予定されているネットワーク サブスクリプションとして購入することができます。

Maintenance Subscription 契約をお持ちのお客様は第 3 項をご参照ください。Autodesk Enterprise Business Agreement に契約いただいているお客様、またはオンライン ストアまたはウェブ ベースのソフトウェアを利用できないお客様は第 4 項をご参照ください。

1.3 2016 年 1 月 31 日に影響を受ける製品はどれですか？

オートデスク製品を販売するすべての国において、2016 年 1 月 31 日をもって、多くの単体デスクトップ ソフトウェア製品の新規永久ライセンスの販売を終了します。主に以下の永久ライセンスの販売を終了する予定です。

Autodesk® 3ds Max®	Autodesk® AutoCAD® Revit LT™ Suite	Autodesk® Motion Builder®
Autodesk® 3ds Max® with Softimage®	Autodesk® AutoCAD® Utility Design (日本未発売)	Autodesk® Mudbox®
Autodesk® AutoCAD®	Autodesk® AutoCAD® Civil 3D®	Autodesk® Navisworks® Simulate
Autodesk® AutoCAD® for Mac® (日本未発売)	Autodesk® Fabrication CADmep™ (日本未発売)	Autodesk® Navisworks® Manage
Autodesk® AutoCAD® Architecture	Autodesk® Fabrication CAMduct™ (日本未発売)	Autodesk® Point Layout
Autodesk® AutoCAD® Inventor LT™ Suite	Autodesk® Fabrication ESTmep™ (日本未発売)	Autodesk® Revit® Architecture
Autodesk® AutoCAD LT®	HSMWorks Premium	Autodesk® Revit LT™
Autodesk® AutoCAD LT® for Mac® (日本未発売)	HSMWorks Professional	Autodesk® Revit MEP
Autodesk® AutoCAD LT® Civil Suite	Autodesk® Inventor HSM™	Autodesk® Revit® Structure
Autodesk® AutoCAD® Electrical	Autodesk® Inventor HSM™ Pro	Autodesk® River and Flood Analysis (日本未発売)
Autodesk® AutoCAD® Map 3D	Autodesk® Inventor®	Autodesk® Showcase®
Autodesk® AutoCAD® Mechanical	Autodesk® Inventor LT™	Autodesk® Structural Bridge Design (日本未発売)
Autodesk® AutoCAD® MEP	Autodesk® Inventor® Professional	Autodesk® Vehicle Tracking (日本未発売)
Autodesk® AutoCAD® P&ID	Autodesk® Maya®	
Autodesk® AutoCAD® Plant 3D	Autodesk® Maya LT™	
Autodesk® AutoCAD® Raster Design	Autodesk® Maya® with Softimage®	

1.4 2016年1月31日のリストに含まれない製品であっても、新規永久ライセンスの販売を終了するのですか？

オートデスクは、2016年2月1日以降も、一部の単体製品とほとんどのスイートについて、新規永久ライセンスの販売を継続していく予定です。対象となる製品を、以下に示します。これらの製品に対するライセンスの利用方法に変更が生じる場合は、事前にご連絡いたします。

Design Suite および Creation Suite	Moldflow Design	VRED Design
Advanced Concrete	Moldflow Insight	VRED Presenter
Advanced Steel	Moldflow Synergy	VRED Professional
AutoCAD with Advanced Steel	Moldflow Advisor	VRED Render Node
Autodesk® Alias® AutoStudio	Nastran	VRED Server
Autodesk® Alias® Concept	Nastran in-CAD	Helius Composite
Autodesk® Alias® Design	Vault Office	Helius PFA
Autodesk® Alias® SpeedForm	Vault Workgroup	Autodesk CFD
Autodesk® Alias® Surface	Vault Professional	Studiowall

1.5 前回通知された 2016年1月31日のリストには Alias 製品が掲載されていたはずですが？

はい。掲載されていました。これらの製品については、引き続き永久ライセンスを購入していただけるよう、期間を延長することになりました。

1.6 一部の永久ライセンスの販売を終了するのはなぜですか？

今回の変更に伴い、当社は Subscription での提供に移行していきます。これによりお客様の利便性を向上させることが目的です。例えば、初期費用を抑えながら必要に応じた使用期間を選択できるようにして、お客様の選択の幅を広げます。そして、導入・管理・機能拡張・購入手続きなどの簡素化を実現していきます。また、複数端末からのアクセス性向上、クラウド サービスとの連携の向上、異なるデータファイル形式の互換性向上などにも引き続き取り組みます。

1.7 今回の変更によって、永久ライセンスとして購入したソフトウェアは使えなくなりますか？

いいえ。お客様が既に永久ライセンスをお持ちか、2016年1月31日以前に新規永久ライセンスを購入した場合は、引き続きご利用いただけます。ソフトウェアに対する永久ライセンスは維持されますので、その永久ライセンスの使用許諾契約に従って、引き続きご利用いただけます。また、そのソフトウェア製品に Maintenance Subscription 契約がある場合、このサービスを引き続きご利用いただけます。

既存のネットワーク サーバ配置にライセンスを追加する必要があるお客様は、今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションの一部として、期間ベースのネットワーク ライセンスを追加購入することができます。今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションの詳細については、[この追加ドキュメント](#)でご確認ください。

1.8 Maintenance Subscription の契約者にはどのような影響がありますか？

2016年1月31日の時点で有効な Maintenance Subscription の契約をお持ちの場合は、当面はその製品に対する Maintenance Subscription の契約を更新し特典をご利用いただくことができます。永久ライセンスを破棄した場合、新しい永久ライセンスを新規に購入する場合にのみ影響があります。

1.9 この移行に際してオートデスクはどのような支援を行いますか？

お客様ができるだけ円滑に Desktop Subscription に移行していただけるように、以下のような取り組みを行います。

- 変更のおよそ 1 年前にその内容をお知らせし、選択肢をご検討いただけるように配慮します。
- Maintenance Subscriptions 契約のサービスとメリットを継続して享受し、ご利用いただけるようにします。
- Autodesk アカウントを通じて、お客様の製品、Subscription およびサービスの全てを管理できるようにします。
- Desktop Subscription に複数年のオプションを新たに導入することで、期間中にかかる費用が明確になるようにします。
- Suite 製品の永久ライセンスを引き続き提供します。

1.10 Cloud Service Subscription に変更はありますか？

BIM 360、PLM 360(日本未発売)、Fusion 360 など、別途ご購入いただいた [Cloud Service Subscription](#) は引き続きご利用いただけます。Maintenance Subscription と Desktop Subscription に含まれるクラウド サービスは引き続きそれらのサービスに含まれます。

1.11 2016 年 2 月 1 日以降にネットワーク アクティベーションを購入することはできますか？

上記の Q1.3 にリストされている製品に対し、オートデスクは 2016 年 1 月 31 日をもってスタンドアロン ライセンスから共有ネットワーク ライセンスに変換するサービスを終了します。2016 年 2 月 1 日以降、新規または追加の共有ネットワーク ライセンスが必要なお客様は、今後提供される「Network Subscription」を購入することができます。この新しい Network Subscription に関する詳細は、[こちらの補足ドキュメント](#)でご確認いただけます。

2. Desktop Subscription について

2.1 Desktop Subscription とは何ですか？データはクラウドに保管されるのですか？

永久ライセンスと同様の機能を持ちながら、期間を選択して利用していただくソフトウェアです。使用期間を選んでいただけますので、ニーズに合わせた運用とコスト管理が可能です。また、専用 Web サイトからの技術サポート、機能アップデートの提供、そして一部のクラウド サービスを任意で利用できます。データはローカルのコンピュータに保存されます。

2.2 Desktop Subscription ライセンスの主な機能/メリットは何ですか？

Desktop Subscription のライセンスをお持ちのお客様には、ソフトウェアを指定期間使用する権利と、契約を更新するオプションが与えられます。Desktop Subscription により、ベーシック サポート(アドバンス サポートへアップグレードすることも可能)、最新のソフトウェア、製品の拡張機能を利用でき、多くの場合、特定のクラウド サービスも利用できます。

2.3 今後、どの製品が Desktop Subscription で利用できるようになりますか？

今後の移行期間中に順次提供していきます。

最近 Desktop Subscription の提供が開始された製品:

Autodesk® AutoCAD® Architecture	Autodesk® AutoCAD® Electrical	Autodesk® Inventor®
Autodesk® AutoCAD® MEP	Autodesk® Vehicle Tracking (日本未発売)	Autodesk® Inventor LT™
Autodesk® AutoCAD® P&ID	Autodesk® Fabrication CADmep™ (日本未発売)	Autodesk® Inventor® Professional
Autodesk® AutoCAD® Plant 3D	Autodesk® Fabrication CAMduct™ (日本未発売)	Autodesk® Point Layout
Autodesk® AutoCAD® Civil 3D®	Autodesk® Fabrication ESTmep™ (日本未発売)	Autodesk® Revit LT™

Desktop Subscription を提供する予定の製品を次に示しますが、これがすべてではありません。

Autodesk® Revit® Architecture	Autodesk® Revit MEP	Autodesk® Revit® Structure
-------------------------------	---------------------	----------------------------

2.4 現在、単体製品の永久ライセンスをネットワークで共有して使っています。この変更において、ネットワーク ライセンスの維持と新規購入にはどのような選択肢がありますか？

2016 年 2 月 1 日以降、単体ソフトウェア製品の永久ネットワークライセンスをご利用のお客様向けに、ネットワークライセンスシートを追加するための方法が必要になります。このため当社は、期間ベースの「ネットワーク サブスクリプション」で単体ソフトウェア製品のライセンスを購入できるようにすることを計画しています。

2.5 「ネットワーク サブスクリプション」とは何ですか？

「ネットワーク サブスクリプション」は Maintenance Subscription 付きの永久ネットワーク ライセンスと同様ですが、1 つだけ異なる点があります。永久ネットワーク ライセンスは一度アクティベートされれば永久に使用できますが、「ネットワーク サブスクリプション」の一部として提供されるネットワーク ライセンスは指定された期間(例: 1 年間)だけ使用できます(更新されない限り)。今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションの詳細については、[この追加ドキュメント](#)でご確認ください。

2.6 「ネットワーク サブスクリプション」はいつから利用できますか？

「ネットワーク サブスクリプション」は、2016 年 1 月 31 日より前に提供できるよう現在準備を進めております。今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションの詳細については、[この追加ドキュメント](#)でご確認ください。

2.7 この移行に伴って、Desktop Subscription の内容は変更されますか？

お客様がさらに柔軟に購入できるように、オートデスクは Desktop Subscription の新規購入を対象とした複数年(2 年および 3 年)プランを導入しました。

2.8 Desktop Subscription で「前バージョンのライセンス使用权」は継続されますか？

有効な Desktop Subscription をお持ちのお客様は、対象となるオートデスク ソフトウェアの前バージョンのライセンスを利用することができます。詳細については、[Autodesk Knowledge Network](#) の「[Autodesk Desktop Subscription Previous Version Rights Eligibility](#)」(Autodesk Desktop Subscription の前バージョンのライセンス使用权の対象製品)を参照してください。

3. Maintenance Subscription について

3.1 Maintenance Subscription とは何ですか？

永久ライセンスに付帯できるオプション サービスです。サービスとして、専用 Web サイトからの技術サポート、機能アップデートの提供、そして一部のクラウド サービスを任意で利用できます。より高度な技術サポートを受けられる有償オプションもあります。

3.2 現在の Maintenance Subscription 契約者にどのような影響がありますか？

Maintenance Subscription に契約していただいているお客様は、その契約を更新し続ける限りサービスを受けることができます。Maintenance Subscription の更新サービスを停止する予定はありません。ただし、第 1.4 項に示された製品を引き続き更新するには、2016 年 1 月 31 日の時点で有効な契約を結んでおく必要があります。

3.3 Maintenance Subscription が満了したらどうなりますか？

Maintenance Subscription を更新しなかった場合は、Desktop Subscription を購入することにより、最新の機能を利用できません。当社は 2016 年 1 月 31 日までに Subscription 更新ポリシーを再検討する予定です。変更する場合は事前にお知らせします。

3.4 Maintenance Subscription 契約者は、永久ライセンスのクロスグレードを行って Maintenance Subscription を維持できますか？

特定製品の永久ライセンスの販売が終了した後でも、お客様は既存の製品から別の製品へのクロスグレード購入を選択できます(永久ライセンスの販売が継続されているものに限る)。たとえば、AutoCAD LT の永久ライセンスをお持ちのお客様は、2016 年 2 月 1 日以降もそのライセンスを AutoCAD Design Suite Ultimate にクロスグレードすることができます。ただし、AutoCAD LT から AutoCAD LT Inventor Suite にクロスグレードすることはできません。また、クロスグレード購入が行われた場合、お客様の現在のメンテナンス契約は新しい製品に移行します。

3.5 現在の Maintenance Subscription 契約はいつまで継続できますか？

新規永久ライセンスの販売を終了する計画はしていますが、Maintenance Subscription は継続して提供しますので、当面継続していただけます。Maintenance Subscription をご契約のお客様は、しばらくの間 Maintenance Subscription 契約を継続的に更新することができます。

3.6 現在の Maintenance Subscription 契約者は、2016 年 2 月 1 日以降に Maintenance Subscription の永久ライセンスを追加契約することができますか？

新規永久ライセンスの販売終了以降、それまでに購入した永久ライセンス分の Maintenance Subscription 契約を更新することができます。2016 年 2 月 1 日以降、影響を受ける製品の新規永久ライセンスを新規または既存の Maintenance Subscription 契約に追加することはできなくなります。

3.7 永久ライセンスのユーザが Maintenance Subscription の終了を選択すると、どうなりますか？

Maintenance Subscription の契約が終了しても、お持ちの永久ライセンスは使用を継続できます。ただし、機能アップデート、技術サポート、柔軟なライセンス権、クラウド サービスなどを利用する権利を失います。当社は 2016 年 1 月 31 日までに Subscription 更新ポリシーを再検討する予定です。変更が発生する場合は事前にお知らせします。Maintenance Subscription を更新しなかった場合は、Desktop Subscription を購入することにより、最新の機能を利用できます。

3.8 2016 年 2 月 1 日までの期間、どのような Maintenance Subscription の複数年契約オプションを利用できますか？

オートデスクは Maintenance Subscription の複数年契約オプションを引き続き提供します。永久ライセンスを購入したお客様は、最新のソフトウェアを利用しながら、契約期間中の支払額を固定することができます。Maintenance Subscription の複数年契約による割引は、2015 年 7 月 31 日をもって提供を終了する予定です。¹ 最新の複数年契約サービスについては、認定販売パートナーまたは担当営業にお問い合わせください。

4. Enterprise 契約について

4.1 この変更で Enterprise 契約にどのような影響がありますか？

現在 Enterprise Flex、Multi-Flex または Token Flex Offerings を含む Enterprise 契約に直接的な変更はありません。

4.2 ソフトウェアについて無期限の権利を含む Enterprise 契約者は、契約が終了するとどうなりますか？

契約終了時に、契約を更新せずに永久ライセンスをそのまま使用し続ける、あるいは契約を更新して永久ライセンスを使用し続ける、いずれかを選択できます。

4.3 Enterprise 契約者は、契約内で新規の永久ライセンスを追加することができますか？

現在有効な Enterprise 契約をお持ちのお客様は、当該サービスの利用規約の条項に従い、新規の永久ライセンスを購入できます。ただし、2016 年 2 月 1 日以降に新規 Enterprise 契約を購入したお客様は、新規の永久ライセンスを購入することはできません。お客様は Enterprise 契約に登録し、「ネットワーク サブスクリプション」ライセンス、または Desktop Subscription や Cloud Subscription のライセンスを必要に応じて購入することができます。

4.4 永久ライセンスの新規販売が終了しても、現在利用できる Enterprise ライセンス モデル(Autodesk Multi-Flex、Autodesk Enterprise Token Flex)は引き続きご利用いただけます。

オートデスクが現在提供している Enterprise ライセンス モデルについては、当面の間は利用を継続していただけます。新しい Enterprise 契約について検討している場合は、Autodesk Multi-Flex や Autodesk Enterprise Token Flex のライセンス モデルを購入することも引き続き視野に入れてください。

4.5 Enterprise 契約の内容について教えてください

オートデスクの担当営業までご連絡ください。

5. その他

5.1 この変更は、オンラインストアまたはウェブベースのソフトウェアを利用できないユーザにどのような影響がありますか？

当社は今回の Subscription ベースへの移行において、お客様とパートナー企業が受ける影響を低減し、円滑に移行していただけるように支援していきます。インターネットに接続されていない環境でソフトウェアを使用する必要がある場合は、今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションを利用できます。今後予定されている「ネットワーク サブスクリプション」オプションの詳細については、[この追加ドキュメント](#)でご確認ください。

5.2 これらの変更で教育機関のユーザにどのような影響がありますか？

影響はありません。引き続き教育ライセンスを無償で利用できます。詳細は、<http://www.autodesk.co.jp/education/about-autodesk-education-portal> をご覧ください。

5.3 この変更は世界中で行われるのですか？

はい。ほとんどの製品(Suite 製品を除く)における永久ライセンスは、2016 年 1 月 31 日をもって全世界で販売を終了します。ただし、お客様に貴重な見識を提供できるようにするために、この移行を早めに開始する地域が 1 つあります。ANZ (オーストラリアおよびニュージーランド)地域においては、LT ファミリの新規永久ライセンスの販売を 2015 年 6 月 6 日をもって終了します。対象となる製品は、AutoCAD LT for Mac と AutoCAD LT、Inventor LT、Revit LT、Inventor LT Suite、および Revit LT Suite です。ANZ 地域のお客様は、2015 年 6 月 6 日より前に購入したこれらの製品の任意の永久ライセンスに Maintenance Subscription を添付できます。

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F

〒461-0001 愛知県名古屋市中区東区泉1-13-36 パークサイド1091ビル 5F

Autodesk、[およびその他の製品名]は、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。© 2015 Autodesk, Inc. All rights reserved. Autodesk [and other products] are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product and services offerings, and specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document. © 2015 Autodesk, Inc. All rights reserved.

